

令和6年度 学校要覧



旧相馬中村藩の城下町の中心部を学区としているところから、藩紋である九曜の星を基調に、ペンを配して学問を精励している。その周りに蛍と雪の結晶を象っているが、これは次の故事に由来する。

昔、中国の車胤という人が勉強するのに貧しく、あかりに用いる灯油を買えずに「蛍」を集めて、その光で本を読んだ。また孫康という人も冬の寒い夜、「雪」あかりで勉強を続け、立派な人間になった。本校の校歌の中にも「蛍と雪の象徴こそ…」と詩われ、校歌と校章が一体となった格調の高いものである。

教育目標

探究 協働 創意

目指す生徒像

自らの意思で課題解決に
挑戦し、探究する生徒

思いやりの心で他者を
尊重し、協働する生徒

広い視野で社会に
貢献し、創意する生徒

重点目標

自分のよさを見つけ、ともに伸ばそう

校歌

白井きよ
天野秀延
作詞
作曲

一

春紅の古城の花
秋紺碧の浦の影
天地きよき教えこそ

我が一中の光なれ
我が一中の光なれ

二

若草しきて友と聞く
平和の潮のとどろきや
真理を遠く探るこそ

我が一中の抱負なれ
我が一中の抱負なれ

三

黎明の鐘鳴りとおる
青雲高き我が窓に
蛍と雪の象徴こそ

ああ一中の誇りなれ
ああ一中の誇りなれ

福島県相馬市立中村第一中学校

〒976-0042 福島県相馬市中村字本町132番地の1

電話 0244-35-2237 (職員室)、26-5296 (事務室)

FAX 0244-35-2355

ホームページ <https://naka1jhs.wixsite.com/homepage/>

Eメール nakaich@bb.soma.or.jp



相馬市教育委員会
学校教育課重点目標
地域づくりを支え、心豊かに
力強く生き抜く子どもの育成

学校経営理念

- すべての生徒が良さを発揮できる学校づくり
- 保護者や地域から信頼される学校づくり
- 教職員が力を合わせ、高め合う学校づくり

基本方針

- ・ 生徒一人一人が自他の命と個性を尊重し、生き生きとした学校生活を送らせる
- ・ 学習指導要領に則った学力観にもとづき、一人一人に確かな読解力と学力を身に付けさせる
- ・ 体験的な学習、探究学習を通して、自ら課題を見つけ、解決する力を育成する
- ・ 市の施策を実現させ、地域、保護者の信頼や期待に応える
- ・ 教員一人一人が仕事に生きがいを感じ、挑戦することで教員としての資質・能力を向上させる。

令和6年度 重点目標

自分のよさを見つけ、ともに伸ばそう

確かな学力の育成

- 主体的・対話的で深い学びの実現のために、授業改善を推進します。
- RST結果分析を生かした指導により、読解力向上を推進します。
- 個別最適な学びと協働的な学びを推進するため、ICTの効果的な活用を促します。
- 教科横断的な総合的な学習の時間により、資質・能力の向上に取り組みます。
- 新聞、コラムシートを活用した活動と読書の推進により、知見と読解力を育成します。
- 教科書を使った家庭学習習慣の確立を推進します。
- 多様な個々の教育ニーズに対応し、特別支援教育を充実させます。

《実践事項》

- RSの視点での校内研修と、学力向上検討チーム ●教員研修会(月1回)
- 1人1台端末、デジタル教材使用の促進 ●個人テーマによる探究学習
- SDGsの視点からの地域学習 ●総合学習発表会 ●最先端テクノロジー学習
- 朝の全校読書 ●各種検定試験 ●作文・ポスターコンクールへの出品
- 数学オリンピック ●発明工夫展 ●個別の支援計画による進路実現

豊かな人間性の育成

- 考え、議論する道徳の授業実践により、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育みます。
- 社会性や判断力、問題解決能力を育むため、特別活動等における生徒主体の活動を推進します。
- 地域企業による出前講座や見学学習を活用したキャリア教育を充実させます。
- QUTESTの結果を生かし、支援が必要な生徒への情報共有と個別対応により学級経営への支援を行います。
- 月1回の生活アンケート実施により、いじめの早期発見、早期対応、継続支援を組織的に進めます。
- 不登校生徒の未然防止のために、ふれあい教室、SSR、メンタルヘルスサポート事業、SC、SSWと連携して、組織的に、個別の支援にあたります。

《実践事項》

- 生徒会「校則検討委員会」 ●職場体験・福祉体験 ●道徳通信の発行
- 生活アンケート結果の迅速な共有(GoogleForms活用) ●いじめ防止講座
- 不登校対策ケース会議 ●人権教室・人権作文 ●十七字のふれあい出品

数値目標 □道徳アンケート自尊心、自己肯定感80%超
□いじめ解消率100% □不登校新規発生数ゼロ

数値目標

- 【全国学調】
- 全国・県平均を上回る
- 【ふくしま学調】
- 2年 国8C→8A 数7B→8C
- 1年
- 【実力テスト】
- 3年 県平均を上回る
- 2年 県平均各教科3点以上超
- 1年
- 【英語検定、漢字検定、数学検定】
- 合格者 全校生の1/3以上

健康・体力の向上

- 体力向上推進計画にもとづき実践し、改善を図ります。
- 保健体育及び部活動での基礎体力づくりと運動習慣づくりに取り組みます。
- 家庭と連携した食育の推進により、望ましい食習慣を育みます。
- 安全・安心な給食を提供するとともに、給食を教材とした学習を進め、地域の伝統食文化や、地産地消等の学習を推進します。
- 防災教育を推進し、防災の知識を深め、一人一人が自らの命を守り抜く力を育成します。
- 放射線教育を推進し、「正しく怖れ、正しく避ける」等、主体的に判断し、行動する態度を育成します。
- 学校事故、交通事故、感染症や熱中症対策から自ら身を守る力を育てます。

《実践事項》

- 防災に関する授業 ●避難訓練 ●放射線教室 ●食育セミナー
- 睡眠セミナー ●性に関する講話 ●情報モラル、メディアリテラシー教室
- 生活習慣向上ウイーク ●お弁当チャレンジデー
- ふくしまっ子ごはんコンテスト ●食育標語

数値目標【新体力テスト】体力合計平均

- 1年 → 男34.0 女44.0
- 2年 男32.1 女40.8 → 男38.0 女45.0
- 3年 男38.4 女45.8 → 男40.0 女48.0

【生活リズム向上ウイーク運動】

- メディア使用22時まで 66.9% → 75%
- 勉強中メディア使用なし 90.1% → 98%
- 23時までの就寝 69.5% → 78%

【朝食摂取調査】□市 81.1% → 85% □県96.3% → 98%

RSの具体的取組

◎読解力を支える基本となる係り受け解析や照応解決、昨年度特に課題であった同義文判定と具体例同定(理数)は特に重点をおき向上を目指し、教員全員で授業研究、改善に取り組む。

- 国語 主語と述語の対応を徹底的に確認する。
- 社会 資料(写真、グラフ、文字)を読み取る視点を明示する。
- 数学 数式や図形などの具体例を挙げることで理解を深める。
- 理科 学習した事象について具体例を挙げさせ、日常生活との関連を計る。
- 音楽 「聴きとったこと」を青で「感じとったこと」を赤でワークシートに記入させる。
- 美術 図や写真と照らし合わせて道具の使用法や注意事項を確認する。
- 保健体育 競技のルールについて、反則になる場合とそうでない場合について考えさせる。
- 家庭 説明書をもとに、書かれている内容がどの部分や何を指しているかを明確にする。
- 英語 本文理解の際、指示語の内容を明らかにしながら読み取りを行う。

《実践事項》

- 「相馬メソッド」の授業での実践 ●個別のRS結果にもとづく家庭学習への取組 ●各教科による「学習言語」の研究
- 相馬市指導員によるRS伝達講習 ●教育委員会指導主事を招聘し授業研究

数値目標 □係り受け 45%→60% □照応解決 39%→50% □同義文判定 31%→50%
□推論 41%→50% □具体例同定 46%→60% □イメージ同定 47%→55%

学校運営の充実

- 地域企業や人材を連携活用し、地域学習を推進します。
- 学校評議員による意見交換により学校経営の改善に努めます。
- 学校行事の公開、学校へ行こう週間の充実により、地域に開かれた学校づくりを進めます。
- 各種たよりやブログ等での定期的な発信を行います。
- 働き方改革の推進により、教員が子どもと向き合う時間の確保に努めます。
- 安全点検の徹底と早期補修及び修繕に努めます。
- 通学路の点検と交通安全指導の徹底に取り組めます。
- 服務倫理委員会による「信頼される学校づくり」に取り組み、不祥事をゼロにします。

《実践事項》

- 外部講師による出前授業 ●職業人講話 ●保護者参加行事の内容精選
- 学校だよりによる家庭教育への情報提供 ●欠席連絡のシステム化
- 会議の精選と資料のペーパレス化 ●部活動休養日の設定

数値目標

□学校評価アンケート 前年比上昇項目5以上
特に、保護者の「授業の中で教員に質問」70%
「学校に対して気軽に意見、質問」項目80%

[illegible]

No	担 任 等	氏 名	教 科	No	担 任 等	氏 名	教 科
1	校 長	高瀬 永志	(英語)	23	1・2・3年6組	阿部 広行	知的障がい
2	教 頭	大越 司	(美術)	24	1・2・3年7組	坂本 拓大	情緒障がい
3	教務主任	吉田 直人	技 術	25	3 年副担	三瓶 祐梨	英 語
4	1 年主任	渡部 兼介	理 科	26	3 年副担	松浦亜沙子	美 術
5	1 年1 組	西 かなえ	保健体育	27	育 休	渡邊 博美	美 術
6	1 年2 組	酒井 孝平	数 学	28	不登校支援	吉内 次夫	
7	1 年3 組	森島さや香	音 楽	29	養護教諭	鈴木 文子	
8	1 年4 組	鹿目 大樹	社 会	30	栄養教諭	櫻井有希乃	
9	1 年副担	梅田 夏歩	英 語	31	メンター指導員	菊地 寛	
10	1 年副担	齋藤 桂子	国 語	32	事務主査	阿部友利恵	
11	1 年副担	中島 裕子	国 語	33	用 務 員	渡部 典治	
12	2 年主任	山岸 正明	社 会	34	P T A 職員	原 舞	
13	2 年1 組	馬場 之枝	英 語	35	学習支援員	渡邊 泉	
14	2 年2 組	保科 峻哉	国 語	36	A L T	キオイ・ボール	
15	2 年3 組	武澤さやこ	理 科	37	ｽﾏｰﾄﾓﾆﾀｰ	内山 清一	
16	2 年4 組	田川 雄一	保健体育	38	ｽﾏｰﾄﾓﾆﾀｰ	大上 未緒	
17	2 年副担	阿部 友香	家 庭	39	放射線測定員	阿部 久美	
18	3 年主任	齋藤 公一	社 会	40	ICT 支援員	作間 寛大	
19	3 年1 組	菅波 匡崇	保健体育	41	ｽﾏｰﾄﾓﾆﾀｰ	柴田 勝也	
20	3 年2 組	山田 凜	国 語	42	ｽﾏｰﾄﾓﾆﾀｰ	佐藤キミ子	
21	3 年3 組	新井 雄輔	理 学				
22	3 年4 組	渡邊 英樹	数 学				

部活動名	1年	2年	3年
野球	8	2	3
サッカー	6	6	8
男子テニス	5	5	6
女子テニス	8	9	4
剣道	6	6	5
男子卓球	1	10	3
女子卓球	2	6	2
男子バスケット	13	11	4
女子バスケット	5	5	3
男子バドミントン	8	10	13
女子バドミントン	14	8	10
男子バレー	5	5	1
女子バレー	6	2	8
吹奏楽	14	14	16
パソコン	15	12	23
美術	10	14	17
文芸	2	2	6

令和6年5月2日現在

『目課表』

8:00	8:15	8:25	9:15	9:25	10:15	10:25	11:15	11:25	12:15	12:45	13:20	14:10	14:20	15:10	15:40	16:30
読書	短学活	一校時	二校時	三校時	四校時	給食	休憩	五校時	六校時	清掃	短学活	下校				

『主な行事』

※行事はすべて予定であり、変更になる場合があります。

1 学期

- 4月 8日 入学式、1 学期始業式
- 9日 生徒会対面式
- 10日 2 学年知能テスト
- 18日 全国学力・学習状況調査
- 24日 3 学年修学旅行～27 日
- 5月 1日 避難訓練①（火災訓練）
- 2日 1, 2 学年ふくしま学力調査
- 8日 前期生徒会総会
- 15日 睡眠セミナー（1 年）
- 16日 相双中体連陸上大会
- 30日 Q-U アンケート
- 31日 相双中体連総合大会選手壮行会
- 6月 5日 相双中体連総合大会～6 日
- 14日 漢字検定
- 17日 RST（リーディングスキルテスト）受検開始
- 24日 1 学期期末テスト～25 日
- 28日 新体力テスト
- 7月 1日 福島県中体連陸上大会～3 日
- 8日 吹奏楽コンクール壮行会
- 10日 人権教室（1 年）
- 12日 授業参観・学年 PTA・高校説明会
- 14日 吹奏楽コンクール相双支部大会
- 19日 1 学期終業式
- 21日 福島県中体連総合大会～25 日

2 学期

- 8月 26日 2 学期始業式
- 英語弁論、駅伝壮行会
- 28日 相馬地方英語弁論大会
- 9月 1日 教育相談～6 日
- 12日 相双中体連駅伝大会
- 26日 総合学習～27 日
- 10月 4日 後期生徒会総会
- 7日 第2 学期中間テスト
- 8日 福島県中体連駅伝大会～9 日
- 25日 蛍雪祭
- 11月 8日 総合学習発表会
- 14日 3 学年高校入試事務説明会
- 20日 2 学期期末テスト～21 日
- 25日 避難訓練
- 28日 新入生中学校訪問 4 日・10 日
- 12月 2日 三者面談～6 日
- 9日 Q-U アンケート
- 23日 2 学期終業式

3 学期

- 1月 8日 3 学期始業式
- 10日 相馬市学力調査
- 20日 3 年学年末・後期テスト～21 日
- 2月 7日 新入生入学説明会
- 13日 1, 2 年学年末テスト～14 日
- 18日 生徒会役員選挙
- 21日 授業参観・PTA 学年例会
- 3月 7日 同窓会入会式
- 13日 卒業証書授与式
- 21日 修了式

『学年・学級の生徒数』

令和6年度 在籍生徒数

令和6年度5月1日現在

1学年	男子	女子	合計	2学年	男子	女子	合計	3学年	男子	女子	合計
1年1組	18	14 (1)	32 (1)	2年1組	16 (1)	15	31 (1)	3年1組	18	15	33
1年2組	18	14 (1)	32 (1)	2年2組	16 (2)	14	30 (2)	3年2組	17 (1)	16	33 (1)
1年3組	17 (1)	15	32 (1)	2年3組	16	15 (1)	31 (1)	3年3組	17 (1)	16	33 (1)
1年4組	17	15	32	2年4組	16 (1)	14 (1)	30 (2)	3年4組	17	15	32
1年6組	0	2	2	2年6組	3	1	4	3年6組	1	0	1
1年7組	1	0	1	2年7組	1	1	2	3年7組	1	0	1
合計	71 (1)	60 (2)	131 (3)	合計	68 (4)	60 (2)	128 (6)	合計	71 (2)	62	133 (2)
男子	210			女子	182			総計	392		